



連絡会ニュース・喜慶

2019年 12月 6日発行
第 6 号
協同組合東京都水道請負工事連絡会
〒103-0015 東京都中央区日本橋
箱崎町5番4号アライズ第2ビル3階
TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869
編集責任者 北澤 賢次
http://www.renrakukai.org

官公需適格組合とは？

官公需適格組合制度は、官公需の受注に対して特に意欲的であり、かつ受注した契約は、十分に責任を持って履行できる経営基盤が整備されている組合であることを中小企業庁（経済産業局及び沖縄総合事務局）が証明する制度です。この証明を受けている組合は、中小企業者が組合員である事業協同組合、企業組合、協業組合等で、以下の基準を満たしている組合です。

物品・役務関係の証明基準の概要

1. 共同事業の協調性・円滑性

証明基準：組合の共同事業に関し、組合員の協調裡に円滑に行われていること。
調査事項：共同事業の遂行の状況 (a. 登記簿謄本 b. 定款 c. 組合員名簿 d. 経歴書 e. 脱退組合員名と脱退の理由 f. 事業計画 g. 総会及び理事会の議事録)

2. 官公需の受注に関する熱心度

証明基準：官公需の受注に関し、熱心な指導者がいること。（組合指導者の組合事業に関連する経歴書）

3. 共同受注体制

証明基準：①事務局常勤役員が1名以上。②共同受注担当役員 ③共同受注委員会の設置 ④官公需共同受注規約 (i. 物品等の種類及び規模 ii. 配分基準 iii. 連帯責任等) ⑤共同受注委員会の運営、組合運営、検査体制の確立、その他

4. 経理的基礎

証明基準：①組合の経常的収入 ②その他経理的に問題がないこと (a. 決算関係書類 b. 収支予算書)

5. その他

東京都中小企業団体中央会ホームページより抜粋

官公需適格組合取得へ

第7期 緊急理事会議を開催

官公需適格組合取得への活動を承認

協同組合東京都水道請負工事連絡会は、令和元年11月1日（金）15時から第7期 緊急理事会を東京都中央区日本橋箱崎町5-4 組合事務所で開催した。

今回の緊急理事会の開催は、官公需適格組合の資格取得に関する議案について、理事長が招集し開催した。なお、議案の性質上、理事会は全員出席を原則としたが、理事の2名は、委任状での参加となった。

以下は、議事録の要旨である。

【出席者】〈代表理事〉貝澤二郎 〈副理事長〉岩澤芳光、高橋昌也（兼技術委員長） 〈技術〉中島新吾、大藤弘之、尾畑浩一郎、黒田太一、内海政征（委任状） 〈総務厚生〉石田強（委員長）、三浦良一、中川英樹、玉木正、杉本光信、久保勉（委任状）

今回は、臨時理事会を開催する前に執行部を準備した。

執行部会審

1. 給水装置工事主任技術者について
水道局や組合員では、給水装置工事主任技術者への受講人数、費用、会場など

関心が高まっていることから、その研修を連絡会として企画したい。

・給水工事技術振興財団と研修会を共催できるか、交渉する。

・一回当たりの研修会最小受講人数、費用、会場などを調査する。

・組合員には、給水装置工事主任技術者資格取得数や研修について調査を行う。

水道局に対しては、自主的に毎年、社員へ、かわるがわる受けさせていこうと言えは、印象が良くなる。

以て意見を説明し、了承された。

引き続き第7期 緊急理事会を開催し、官公需適格組合取得への活動を承認した。

目録理事長から官公需適格組合の議案について、次のように説明があった。

今回、組合の安定的運営のため、業務拡大策として、官公需適格組合の資格取得したいと考えています。資格には、物品・役務と事務があり、ゆくゆくは両方取りたいと思っておりますが、まずは物品・役務から考えています。この資格を取得することにより、組合として受注が可能となります。理事全員が参加をいたさず、その内容がわかった上で賛同を得てスタートさせたいと思っております。

高橋副理事長より、補足説明があった。

現在組内には入札参加資格の建設許可を取得していません。リンクを付けているのは、何かしら工事を受注して検査を受けて売上を計上することが必要となりますが、それ以前に組合員全員の実績が揃わなければならない。それを揃えるのは不可能に近いと思っております。したがって、現在所有の建設業を破産し、実績等の必要のない物品・役務で資格取得するのが望ましいと思っております。この物品・役務の資格はメーカー業者も範囲に入るし、構成する組合員が幅広く施工できることと思っております。ただし、建設業を破産すると浄水場関連等の大企業はできないので、可能性を残すのであれば持つておく必要がありそうです。

適格組合受注案件に対し、組合員の参加不参加で問題になるのではの懸念もありませんが、受注者が組合に数%のフィーを払うことで解消されるのではないかと考えています。また、問題というよりも、役務の内容によって、組合員が施工可能かどうかという話もあります。最終的には、できる組合員が先導していかざるを得ないと思っております。

また、事故等が起きた場合には、理事全員の責任問題や、訴訟が起きた場合にについても、考えておく必要があります。ただし、個人で所有・所属している会社には影響は少ないと思っております。理事は訴訟に対する保険を掛けておくことが望ましいと思っております。

今回、いろいろな意見やお考えが出ておりますが、この先を前向きに進むのであれば、適格組合取得したい方が多いと考えています。

適格組合取得については、まだ「調査業務」をまとめる受注したいと考えています。

適格組合は、全国の案件が対象であることから、建設業を残すのであれば東京都許可ではなく、東京都の大企業許可に変更することも視野に入れて検討したいと思います。

以上の討議により、目録理事長より、官公需適格組合取得について決議を求め、

以上を提案理由の説明に對して、いろいろな意見が出され討議された。

高橋副理事長は破産してしまつたのは、少しもったいないと思っております。

適格組合として建設業資格を持っていても、組合員の実績が揃わなく、適格組合として工事の資格取得ができません。資格を残しつつ業種を合わせて少数組合でやるなら利用価値はあるのかもしれないが、皆さんの意見をお聞きしたい。建設業許可には休業システムはなく、維持していくか、破産するかは、組合として建設業資格取得してから5年間、全利用しては、持っていないだけで費用がかかっています。

また、水道の指定資格もありません。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

この動議を受けて、理事全員の賛同を得た。この決議を受けて、理事全員の賛同を得た。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

この動議を受けて、理事全員の賛同を得た。この決議を受けて、理事全員の賛同を得た。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

以上を提案理由の説明に對して、いろいろな意見が出され討議された。

高橋副理事長は破産してしまつたのは、少しもったいないと思っております。

適格組合として建設業資格を持っていても、組合員の実績が揃わなく、適格組合として工事の資格取得ができません。資格を残しつつ業種を合わせて少数組合でやるなら利用価値はあるのかもしれないが、皆さんの意見をお聞きしたい。建設業許可には休業システムはなく、維持していくか、破産するかは、組合として建設業資格取得してから5年間、全利用しては、持っていないだけで費用がかかっています。

また、水道の指定資格もありません。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

この動議を受けて、理事全員の賛同を得た。この決議を受けて、理事全員の賛同を得た。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

この動議を受けて、理事全員の賛同を得た。この決議を受けて、理事全員の賛同を得た。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

あんしん財団は 事業経営を幅広くサポートします!

会費は 月々2,000円 (うち保険料1,700円) お一人様

事業総合傷害保険

お客様サービス事業

お仕事中のケガはもちろんだ日常生活のケガも補償

職場の安全・安心を支える補助金制度

ケガによる死亡時

2,000万円 (満80歳以上の方は1,000万円) *疾病(病氣)は補償の対象になりません

安全衛生設備等の設置(購入)費用の一部を補助

人間ドックや定期健康診断の受診費用の一部を補助

※この広告は制度の概要を説明したものです。※介護保険法の要介護認定を受けている方や、経営や就業の実態がない方等にご加入いただけません。※お客様サービス事業は加入者サービス規約に定められた方がご利用になれます。※近畿・中国・四国地方および沖縄県に所在地がある事業所は、原則、新規のご加入はいただけません。

あんしん財団 紹介業務所 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町5-4 アライズ第2ビル3階
協同組合東京都水道請負工事連絡会 TEL 03-6264-9867 / FAX 03-6264-9869

※当連絡会は、あんしん財団の保険募集を行う保険代理店ではなく、紹介業務を行う紹介業務所です。制度内容についてのご説明とご加入手続きは、あんしん財団の職員が行います。制度内容の説明を受けた方はあんしん財団をご紹介しますので、当連絡会までご連絡ください。※ご提供いただいた個人情報は、あんしん財団への加入見込先の紹介のみに利用させていただきます。また、当連絡会が責任をもって管理します。

2018-0039-AD-229

変更事項 官公需適格組合取得の件を理事の全員より同意する旨の意思表明を得たので、定款第48条に基づき、当該提案を承認可決した。

この決議後、目録理事長より、全会一致であったため、全会一致で、適格組合については、現職技術委員会が受注委員会業務を進めたいと技術委員会に依頼した。

この依頼に対して、高橋副理事長より、適格組合を進めるにあたり、その他の細かな事柄については執行部一任を、承認してほしいとの動議が出された。

この動議を受けて、理事全員の賛同を得た。この決議を受けて、理事全員の賛同を得た。

TSR (協同組合東京都水道請負工事連絡会) では、組合員を募集しています。

連絡先 TEL 03-6264-9867 FAX 03-6264-9869

目録理事長が理事全員に対して賛否を諮り、当該提案につき理事の全員の同意を得て承認された。

第7期 第3回 協同組合東京都水道請負工事連絡会理事会報告

第7期 第3回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 理事会は、9月6日(金)15時から、東京都中央区日本橋橋町5-4 組合事務所で開催した。以下は、議事録の要旨である。

【出席】 代表理事 目澤 郎、副理事長 岩澤 光、高橋 也(兼技術委員長) 技術 尾畑 浩一郎、総務 石田 強(委員長)、三浦 良一、中川 英樹、杉本 光信、久保 勉

今回は、理事会を開催する前に執行部会を開催した。執行部会 1. キット空缶区工事 施工業者(退会した者以外)への声かけを実施する。

2. 水道局との関係について 退会した者について 発注者の退会と発注について、事務局は、業界及び周辺のリーチをすすめること。

目澤理事長・三浦理事から、中央支所小中口役所、退会業者(退会した者以外)への声かけを実施する。

3. 今後の理事会開催について (1) 現在、理事会は毎月開催しており、翌事項の議案、審議、承認等を行っているが、今後、理事を含む基本承認事項について、各委員会で議案の発案、審議を行う。

4. その他 (1) 災害時の応援派遣に係る協力承諾書について 組員に周知・配布し、功労表彰を授賞する。

1. 工種別工事高について (1) メータ工事高が前年度比50%である。

2. 官公需連携組合への (1) 官公需連携組合への

今年度は昨年の8割程度の発注量と見られ、また、組合のメータ業者も減っているのが懸念されている。

3. 今後の理事会開催について (1) 現在、理事会は毎月開催しており、翌事項の議案、審議、承認等を行っているが、今後、理事を含む基本承認事項について、各委員会で議案の発案、審議を行う。

4. その他 (1) 災害時の応援派遣に係る協力承諾書について 組員に周知・配布し、功労表彰を授賞する。

第7期 第1回 協同組合東京都水道請負工事連絡会総務厚生委員会報告

第7期 第1回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 総務厚生委員会は、9月20日(金)16時から、東京都中央区日本橋橋町5-4 組合事務所で開催した。以下は、議事録の要旨である。

【出席】 代表理事 目澤 郎、総務 石田 強(委員長)、三浦 良一、中川 英樹、杉本 光信

1. 下期年間行事について (1) 理事会の運営方針について 目澤理事長より、今後の理事会の運営方針について次のような話があった。理事会は承認事項を主体とし、それぞれの委員会は、課題の抽出、討議、ある程度まとめたものを、理事会に提出する方式とする。理事会は、それぞれの課題に対する承認もしくは再検討させる方式とした。

2. 令和2年度表彰について (1) 表彰対象者について 現在、研修会場と懇親会場を仮押さえている。研修会後の懇親会について、修会後の懇親会について、議論があったが、この件については、理事会の審議事項とした。

3. 令和2年度表彰について (1) 開催日は、1月16日(土)に決定する。

4. 組合新聞について (1) 組合新聞の編集長から現状の新聞発行を説明した。その内容は、次の項目であった。

5. 賞状授与について (1) 水道局・TSSの意見交換会は、未定であるが、11月あたりで調整する。

6. その他 (1) 管理技術者の講習開催について、案内等、組合員に情報発信する。来年度講習人数がまじまじであるため、総務厚生委員会は、今後年末に向け年度開催するようとする。

2. コルコンについて (1) 賞状授与会出席理事 (2) 賞状授与会出席理事

受賞者を代表し登壇・表彰されることになっている。

(7) 10/10 連絡会コルフコンについて 今日現在参加者19名、32名の枠があるので引き続き声かけを願う。

(8) 次回賞状授与会について 日程 令和2年1月16日

③年度当初から、その年度を見通した課題内容や記事を検討する。

④日々情報や興味をそらされる記事等を思い付いたら、事務局に連絡する。

⑤紙面割当をあらかじめ決めておく、それに沿った紙面づくりをする。

⑥出来上がり紙面は、現在ホームページに掲載しているが、新聞紙として、購読料(送料分程度 100円)を年間費定で送っていただくか。

5. 賞状授与について (1) 水道局・TSSの意見交換会は、未定であるが、11月あたりで調整する。

(2) 組合員からの意見は、年間を通じて募集する。定期に呼びかけ(メール・FAX・新聞)を行う。

(3) 担理事は、三浦理事とする。意見書を集約する。

6. その他 (1) 管理技術者の講習開催について、案内等、組合員に情報発信する。来年度講習人数がまじまじであるため、総務厚生委員会は、今後年末に向け年度開催するようとする。

(2) 保険事故申請について 保険事故申請については、その事故の報告が組合や保険会社に、報告がなされているが、組合として担理事が、事故確認のために事故会社と電話連絡をする必要がある。このことを組合員(事故対応従業員)には周知されていないようであるので、事故報告書には、保険担理事からの問い合わせがあることと記載するようとする。

(3) キット空缶区について 中央支所管内(2008〜2019)の残された予定分が問題となっている。

(4) 施工メータ箇所を直接確認するために、水道局中央支所を訪問し、リスト化する。担当は、中川理事とする。ただし、事前に高橋副理事長が、TSS本社に連絡してから、理事長と中川理事がTSS中央支所に伺うようにする。なお、1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

機関紙へのご意見を募集しています
TEL 03-6264-9867
FAX 03-6264-9869

YAMATOGAWA CO.,LTD. 水源地からご家庭までの水道諸資材を販売・施工

水源地からご家庭までの水道諸資材を販売・施工
株式会社 栗本鐵工所特約販売店
ヤマトガワ株式会社
本社・本店 大阪市西区北堀江1丁目1番18号・四ツ橋イーストビル
支店 関西(八尾市)、兵庫(神戸市)、南大阪(貝塚市)、京都(京都府久世郡)、三重(津市)、名古屋、関東(さいたま市)、東京(港区)、西東京(川崎市)、足立(足立区)、中国(広島市)、山口(防府市)、九州(福岡市)、宮崎、熊本

第7期 第4回

協同組合東京都水道請負工事連絡会理事会報告

第7期 第4回 協同組合東京都水道請負工事連絡会 理事会は、11月1日(金)16時から、東京都中央区日本橋堀町5-4 組合事務所で開催した。以下は、議録の要旨である。

出席者 会長 岩澤光、副会長 高橋昌也(兼技術委員長)、技術 中島新吾、大藤弘之、尾畑浩一郎、黒田太一(総務委員長)、石田強(委員長)、三浦良一、中山英樹、玉木正、杉本光信

今回は、第4回 臨時理事会の終了後開催し、理事周知案件を討議後、理事会を開催した。

理事周知案件等審議

1. メンテナンスについて
ある団体から次年度メンテナンス契約について、虚偽のニュースが流れているので、各理事は、メンバーの組合員に周知させてほしい。

2. 給水装置工事主任技術者研修について

指定店を受け、給水装置工事主任技術者研修は、必須なものではないが、現在、給水装置技術振興財団は、同研修を単独で実施し、研修会場として利用している。この研修を連絡会でも組合員向けに開催する案がある。理事の意見を聞き出した。

意見① この研修はネットのメンテナンスが存在するのではないかと。
意見② この研修の提案は、今後、適格組合を運営するにあたり、この振興財団・日水協・ダクスター協会の関係を築きたいと思っており、その手段でもあると考える。ちなみに、適格組合を取得するまでの3財団からの受注の可能性

も多々思う。

③新規の招得者について協議した。

④司会は昨年と同様に石田総務委員長とするのが決まりました。

② 組合新聞について
石田総務委員長より、組合新聞については、総務委員長が年間を見通した内容の記事を検討していくと報告した。理事は、情報や審議、組合に関する事柄について思いを述べ、事務局に連絡するよう指示した。事務局は、購料として1000円(送料込)で送付していいのではないかと、この意見も出た。

1. 工務部事務について

10月の出来高は、前年度と比べるとメンバーは減っているが、事業費削減を考慮して、出張費を削減してほしいと要望した。

2. 連絡会ビル大会について
10月10日(木) カレドニアンホールで行われた。費用は、当初予算より、若干下回った。

3. 総務委員会報告について

10月4日(金)に行われた。
(1) 令和2年賞詞交歓会について
①令和2年の賞詞交歓会の招得者リストについて、協議した。
②石田総務委員長より、予算・招待リスト・案内文・タイムスケジュール等について、昨年の計画でも報告した。

③意見交換会について
意見の収集があまり進んでいない。特に緊急漏水についての意見がない。将来的な業務や組織の変化等の意見が、どのようなアンケートを緊急に追加実施したい。水道局はもとと大株の話が欲しい。今後の契約の推移、ある種の単価本への掲載、受託契約や待機の問題、発生件数など、突き詰めて聞いてほしいと要望されている。

機関紙企画

組合員紹介インタビュー

(株)大藤工業所 (大藤 弘之社長)

事務局
組合員の紹介インタビューは、今回で4回目になります。

今回は、技術委員長の大藤工業所、大藤弘之社長にお話を伺います。また、会社の創立の話から聞きたいと思っています。

大藤
会社の創立は、私の祖父が、昭和29年1月1日に創立しました。最初は水道工事と下水工事から始め、水洗に変えるという工事が増え、それがメインになり、とても忙しかったと聞いています。したがって、仕事は民間から始めました。株

な、同僚の意見交換は、11/18(月)10時30分からとなりました。

(4) 外国人実習生 受入について

外国人実習生受入について、組合内の調査アンケートを実施した。興味のある組合員は、すでに業者を紹介している。

会社創立は昭和29年 現社長は4代目

式会社したのは、昭和37年6月です。役所の仕事は、昭和36年から始めました。会社の場所は、創立時から現在の場所です。この事務所は、自社ビルで、創立者が建てたビルです。現在、祖母の住まいですが、私は、近くに自分の家があります。

会社名については、名前が大藤です。大藤を付けています。工業所の由来は、特に創立者から聞いていないですけれども、水道事業だけでなく、一般土木のようでもありました。かたがと、将来の業務拡大も目論み、付けたのではないかと推測しています。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

社員はベテランと若手が半々

会社の特色としては、祖父の父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

単業は選ばれたプロ集団、水道の一流企業

私が社長になったのは、平成29年です。会社に入社したのは、平成19年、20歳でした。30歳で社長を代わりするつもりで、20歳で社長を継ぎたいという思いがありました。社長を継ぎたいという思いは、小さい頃から言われていました。妻も、近く、自然とその意識があつたのかなと思います。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

趣味はゴルフ

趣味については、あまりないですね。仕事を始めてから、あまり時間がなくて、20歳・23・4歳までは、友達と遊びが随分なりました。代表になった30歳から、お付き合いが、ゴルフを始め、それから楽しくなり、ずっと続けています。月々3回くらいは行っていました。なかなかプライベートというよりは、お付き合いのこのほうが多いですね。ゴルフは独学でなんとかなって張っています。遊びなどで

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

最後の、組合や水道局に

最後の、組合や水道局に対して、ご要望や意見がありましたら、お願いします。事務局

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。



父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

父の父から聞いた話を聞きたかったのですけれど、祖父も父も早稲に亡くなったので、創業時のいろいろな話聞いてはいません。

編集コラム

子育て地蔵尊(首無し地蔵尊)

この地蔵尊は、昭和初期の道路拡張以前は、南側の柏(かしわ)の木の木の下にあり、江戸末期頃に祀(まつ)られ、なすですが定かでない、当時の人々が願いのため、首無地蔵尊を祀り、願いの事がかなうと首や胴体を元に戻すと、ならわしがあり、そのうち首がなくなるといって、大正期に目黒の植木屋さんが別の首をとりつけたのだとします。



御陵上 平成7年11月吉日 郷土文学資料「町草話」より 協力者一同



第40回ゴルフ大会の参加者の皆さん(カレドニアン・ゴルフクラブ)

TSR 第40回ゴルフ大会を開催

中久喜 誠氏(映進工業株) 優勝

協同組合東京都水道請負工事連絡会(員澤 郎理事 長は、10月10日、千葉県山根郡「カレドニアン・ゴルフクラブ」で第40回ゴルフ大会を開催、映進工業の中久喜誠氏がネット71・6の好成績で優勝した。

当日は、組合員並びに協賛等30名が参加し、この秋一番のゴルフ日和に恵まれ、新ペリア方式による18ホールストロークプレーにて熱戦を展開した。

その結果、映進工業の中久喜誠氏がアウト43、イン43、グロス86、ハンデ14・4、ネット71・6の好成績で優勝した。準優勝は大連市の藤井正裕氏、第3位には新光工業の吉澤敏夫氏が入賞した。また、ベストグロス賞は、スリー・ケーの林健一氏がグロス76の好

スコアで獲得した。

プレー終了後に行われた表彰式では、員澤、岩澤芳光副理事長(不二工業)が「第40回の節目の大会に多数参加いただき感謝します。また、協賛社の皆さんには多大な賛助をして頂き重ねて感謝します」と謝意を表したあと「明日から天候が曇るといふ予報もあり、何事もないことを祈るばかりです。本日は天候に恵まれたのは、皆さんの日頃の行いが良かったからだと思います。組合員の親交を深め、さらなる事業の発展を目指して行きたい」と述べ、組合員に協力を求めた。

このあと、前回大会優勝の中島新吾理事(ユタカ工業)の乾杯の発声で懇親会と表彰式に入った。今回

は起伏にとんだ変化の多い難コースとして知られるが、参加者の半数以上がスコア100を切るハイレベル戦いを闘い、表彰式でも参加者のスコアが話題を呼んでいた。



中島新吾理事(ユタカ工業)の乾杯 懇親会状況



岩澤芳光副理事長(不二工業)による表彰式状況



向かって左から成輪さん、成田さん、黒沢さん、中久喜さん



向かって左から玉木さん、大沢さん、田中さん

第40回 東京都水道請負工事連絡会 ゴルフ大会

順位	氏名	会社名	OUT	IN	グロス	ハンデ	ネット
優勝	中久喜 誠	映進工業株	43	43	86	14.4	71.6
準優勝	藤井 正裕	(株)大達土木	48	52	100	27.6	72.4
3位	吉澤 敏夫	(株)新光工業	46	47	93	20.4	72.6
4位	井沼 達治	(株)キッツ	46	43	89	15.6	73.4
5位	大藤 弘之	(株)大藤工業所	44	46	90	15.6	74.4
6位	黒田 太一	(株)新光工業	42	47	89	14.4	74.6
7位	林 健一	(株)スリー・ケー	38	38	76	1.2	74.8
8位	武井 政勲	(株)大起工管	51	48	99	24.0	75.0
9位	黒澤 秀雄	大肯精密(株)	48	49	97	21.6	75.4
10位	伊藤 久夫	ヤマトガワ(株)	53	42	95	19.2	75.8
11位	大澤 充	東京管工機材(株)	50	49	99	22.8	76.2
12位	中島 新吾	(株)ユタカ工業	48	50	98	21.6	76.4
13位	小坂 学	(株)ソフィアブレイン	50	46	96	19.2	76.8
14位	玉木 博	(株)大千代工業	46	48	94	16.8	77.2
15位	田中 章	(株)大千代工業	44	48	92	14.4	77.6
16位	成田 通	(株)成田工業	48	54	102	24.0	78.0
17位	島村 英和	ヤマトガワ(株)	51	62	113	34.8	78.2
18位	佐藤 義弘	(株)丸和建設工業	53	51	104	25.2	78.8
19位	油座 純男	(有)ユザラインサービス	45	40	85	6.0	79.0
20位	杉本 光信	(株)杉本建設	49	52	101	21.6	79.4
21位	成輪 健	大成機工(株)	50	48	98	18.0	80.0
22位	岩澤 芳光	不二工業(株)	53	59	112	31.2	80.8
23位	星 勝行	(株)星工業所	57	60	117	36.0	81.0
24位	町田 真由美	(株)丸和建設工業	57	59	116	33.6	82.4
25位	齋藤 國晴	(株)国建工業	58	50	108	25.2	82.8
26位	今井 広海	今井設備管工(株)	57	60	117	33.6	83.4
27位	斉藤 一良	(株)カワハラ	58	64	122	36.0	86.0
28位	小口 健一	(株)杉本建設	56	64	120	33.6	86.4
29位	黒岩 光太郎	あいおいニッセイ同和損保(株)	62	57	119	32.4	86.6
30位	奥野 有紀	あかね協同組合	59	64	123	36.0	87.0



富士機材株式会社



建築設備資材、住宅設備資材、上下水道・環境資材の専門商社として、
 商社機能の枠を超えて富士機材は快適な住環境づくりをトータルサポートします。
それが富士機材株式会社の強みです。



〒102-8373 東京都千代田区一番町12
 代表 TEL.(03)3556-4500 FAX.(03)3556-4501
 土木インフラ営業部 TEL.(03)3556-4562 FAX.(03)3556-4564